



新潟県警察

警備部

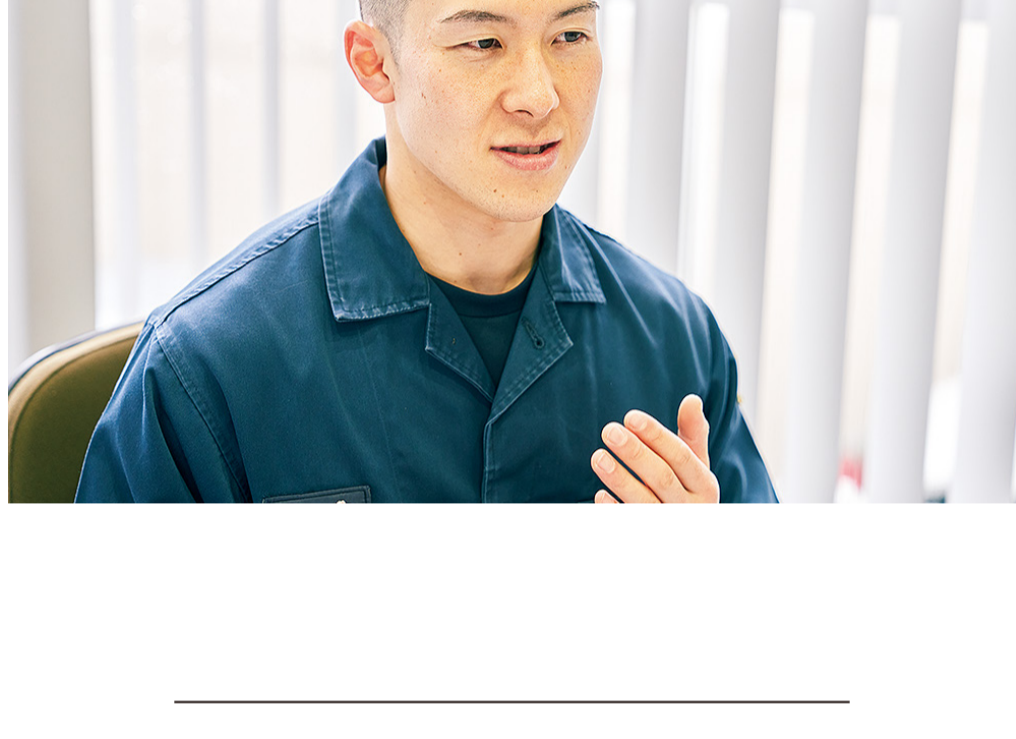


警備部 機動隊

巡査長 2018年採用

警察官を目指したきっかけ

幼少の頃から、警察官は自分の周りで起こる事件や事故を解決してくれる頼もしい存在だというイメージがあり、そんな警察官に憧れを持っていました。大人になっても憧れが消えることはなく、次第に事件や事故を解決する頼もしい存在に自分もなりたいたいと思うようになりました。また、私は真面目で正義感が強い性格だったので、自分の性格が活かせると思い警察官を志望しました。



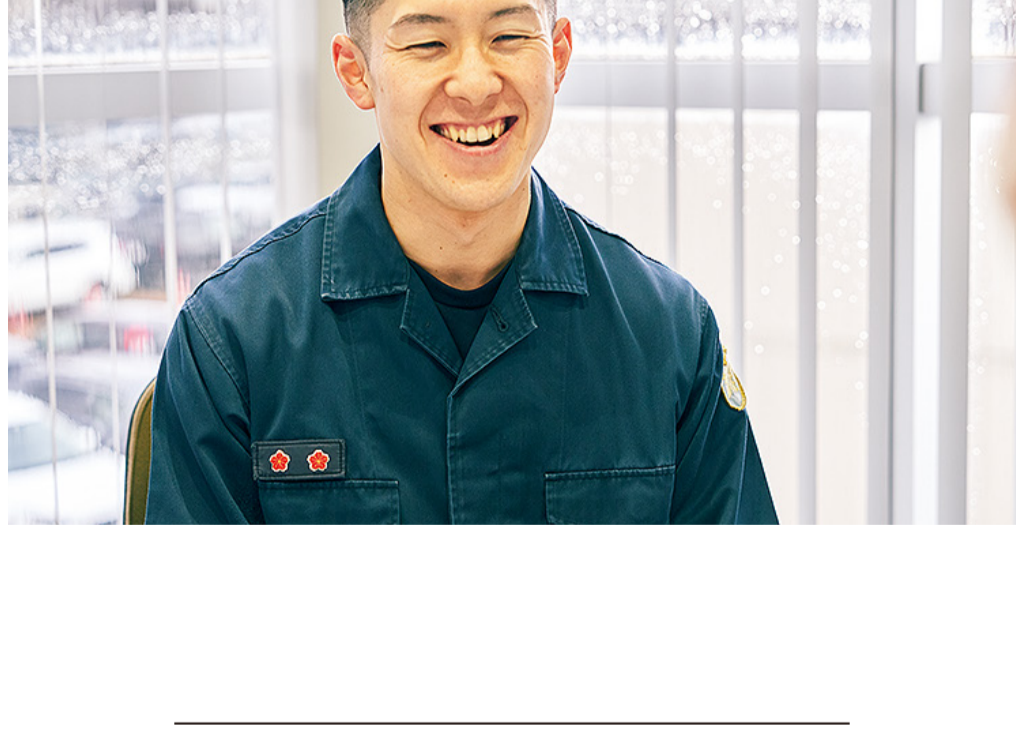
現在の仕事とやりがい

現在は機動隊に所属しており、レンジャー部隊として、主に山岳遭難を対象にヘリコプターを使用した航空救難救助活動を行っています。山岳遭難者は非常に大きな不安や恐怖を抱えています。そんな遭難者を救助し安心させることができた時、人を助けることができたという実感が湧き、非常にやりがいを感じます。また、救助した方から感謝してもらえ場面も多くあります。人に感謝してもらえることはとても有難いですし、大きな活力をもらうことができます。



“当たり前の日常を守る”ことへの意識の変化

事件や事故に遭うと、財産を失ったり、ケガをしたり、最悪の場合命を落とすこともあります。私は警察官になってから、このような被害に遭われた人を目の当たりにする場面がありました。警察官になる前は何となく日常を過ごしていましたが、警察官になって、今自分が当たり前に生活できていることはとても幸せなことだと感じるようになりました。県民の当たり前の日常を守るために、日々、機動隊員として知識と技能の向上に努めています。



メッセージ

警察官は、人に直接感謝してもらえない仕事だと思います。時には辛い場面もありますが、それを上回るやりがいを感じることもできます。また、様々な業務があるので、多くの経験を積むことができます。そんな中で、あなたの今までの経験を活かせる場面もきっとあると思います。そうして一生懸命に仕事をしていると、自分が成長している実感も湧いてきます。警察官は、自分の努力に比例して結果がついてくる、やりがい溢れる仕事です。